

雇用事例 2

- ・産業 製造業
- ・事業内容 輸送用機械の製造
- ・障害者の雇用経験なし
- ・求人職種 製造及び雑務
- ・採用条件 パート
- ・雇用した障害者の障害種別 身体
- ・常用労働者数 200人
- ・年齢 60代

企業の障害者雇用に対する問題点や課題

- ・製造工程が、熟練工（職人）による手作業がほとんどで、知力・体力・持久力が求められる。
- ・また、工程表に基づき職人同士がコミュニケーションを図りながら組立作業を進めるため、障害者では作業が困難ではないかと考えている。

ハローワークの支援内容と企業の対応

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・ハローワーク、障害者職業センター及び障害者就業・生活支援センターとともに事務所及び工場を視察し、障害者が対応可能な職域開発について検討を行い、工場内雑務の仕事について提案を行った。

【企業では】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・検討した結果、製造・雑務の障害者用フルタイムとパートで求人を提出し募集を行うこととした。

【ハローワークから】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・早速マッチングを行った結果、ハローワークに登録している60代の身体障害を持つ男性1人を製造・雑務のパートとして紹介し、採用に至った。

ハローワークからの一言アドバイス

【「我社の仕事は障害者には無理だ」とお考えの企業様へ】

- ・まずは、障害者職業センターの職員と一緒に社内見学をお願いします。外部の人間が違う視点で見れば、何か仕事が出てくるかもしれません。
- ・また、社員が行っている業務の中で、隙間的な仕事をアンケートにより洗い出してもらうことも一つの方法です。意外と現場からの声にヒントがあるかも知れません。